

（１）シティプロモーションアワード2023金賞受賞について

はじめに、「シティプロモーションアワード2023」の受賞についてであります。この賞は、政策やメディアに関する有識者等で組織された「シティプロモーションアワード実行委員会」が主催する表彰で、この度、全国の応募自治体の中から、本市が取り組む、「MOKAFANを作り出すブランディング いちご王国栃木の首都もおか」が、優れたシティプロモーション活動として「金賞」を受賞いたしました。さらに、特別賞として「審査員特別大賞」、および、協賛者から授与される「ロジックモデル優秀賞」をあわせて受賞いたしました。

今回は、シビックプライドやふるさと納税による関係人口化、観光、移住まで、キャッチコピー「いちご王国栃木の首都もおか」による一連した取り組みと、デジタルマーケティングによる情報発信、および、その効果を検証する環境構築が高く評価されたものであります。

表彰式については、4月25日、東京都内において、パネルディスカッションとあわせて行われる予定となっております。

（２）市制施行70周年記念事業について

次に、令和6年度に迎える真岡市70周年、二宮誕生70年の節目の年を、市民の皆さんと一緒に祝いするさまざまな記念事業について、新着情報をお伝えいたします。

はじめに「真岡・二宮70年の写真展」であります。本日、3月14日から、開催準備の一つとして、昭和期以前に撮影した懐かしい写真を募集しております。写真展は、10月に開催予定で、写真は、7月末まで受付しております。皆さんの家に眠っている、昭和時代の生活や行事などを撮影した懐かしい写真がありましたら、ぜひ、ご提供いただきたいと思います。

続いて、「第九演奏会」であります。出演する合唱団員を、4月1日から、先着で160名募集いたします。公演日は12月22日、日曜日で、練習は5月後半から始まりますので、希望される方は、忘れずにお申込みください。

続いて、同じく4月1日から健康増進課の「スマートちゃれんじ70」

が始まります。これは、自分で体重や運動などの健康目標を定め、自分のペースで挑戦する企画であります。60日間の取り組みを記録するなど、一定の条件を満たした方には、参加賞のほか、抽選で1万円分のクオカードなどが当たりますので、詳しくは、4月上旬に全戸配布する「健康ガイドブック」をご覧ください。

続いて、新たに決定した記念事業であります。8月4日、日曜日に、KOBELCO真岡いちごホールにおいて「NHKのだ自慢」の公開収録を行います。参加方法や観覧の申し込みなど、詳細については現在調整中ですが、真岡市では平成28年以来、8年ぶりの開催となります。

今回、取り上げました記念事業に関する詳しい内容や、最新情報については、市ホームページの特設サイト、および「ウィークリーニュースもおか」などで、順次お知らせしてまいりますので、ぜひ、ご覧ください。

（3）「おくやみコーナー」の設置について

次に、4月から本庁舎1階に設置する「おくやみコーナー」についてであります。これは、市民の方がお亡くなりになられたあとに、市役所で必要となる、さまざまな手続きを一つの窓口で行えるサービスであります。場所は1階 納税課のとなり、101相談室で、ご利用の際は、事前に予約が必要となります。

おくやみコーナーでは、亡くなられた方の情報をもとに、12課、約50種類の手続きの中から必要な手続きを判定し、葬祭費の請求や医療保険、介護保険などの申請書を、自動で作成することができます。さらに、関係課との連携を図ることで、手続き完了までの時間を従来の半分以下に短縮できると見込んでおり、ご遺族の方の負担軽減につながるものと考えております。

今後、3月下旬から死亡届を受付する際にチラシでご案内をするほか、ホームページや広報紙などでも周知を図ってまいります。

（4）窓口での軟骨伝導イヤホンの利用開始について

次に、窓口での軟骨伝導イヤホンの利用開始についてであります。軟骨伝導イヤホンとは、耳の入口付近にある軟骨を振動させ、音を伝える仕組み

みで、耳が聞こえにくい高齢の方などと、窓口でのコミュニケーションを円滑に行う手段として、警察や金融機関等で試験的に使用され、全国の自治体でも導入が始まっておりますが、栃木県内では初の導入となります。

本市では、加齢などにより耳の聞こえにくい高齢者に対し、オンリーワン事業として、昨年4月から補聴器の購入費を助成するなど、自立した日常生活の支援に努めているところでありますが、このイヤホンの利用により、来庁時の窓口において、聞こえづらさや、大きな声で個人情報情報を周囲に漏らしてしまうリスクが軽減され、安心して手続きができるようになります。

サービスについては、すでに3月から、いきいき高齢課や二宮支所の窓口で開始しております。職員からご案内させていただく場合もありますが、利用を希望される場合は、遠慮なくお声掛けいただきたいと思います。

（5）令和6年度以降の新型コロナワクチン接種体制について

次に、令和6年度以降の、新型コロナワクチンの接種体制についてであります。令和3年2月から行われてきた新型コロナワクチンの接種であります。3月31日で特例 臨時接種が終了し、4月1日からは季節性インフルエンザと同様、B類疾病の定期接種に移行いたします。この定期接種の対象者は、65歳以上の方、および60歳以上で心臓や腎臓、呼吸器などの機能に障がいがあり日常生活を制限される方となり、接種時期も秋冬の年1回に変わる予定であります。

また、4月以降のワクチン接種は、原則有料となります。今月までは自己負担なしで接種できますので、昨年の9月20日以降に接種をしていない方や、これまで接種をしたことがない方で、希望される方は、早めに医療機関にご予約をお願いいたします。

あわせて、真岡市ワクチン接種予約相談センターも3月末で終了いたします。4月以降のワクチン接種に関するお問い合わせは、健康増進課となりますのでご注意ください。

新型コロナウイルス感染症は、完全になくなったわけではありません。市民の皆さんには、引き続き基本的な感染対策を行っていただき、ワクチン接種についても、有効性や副反応等を理解した上で、ご検討くださるよ

うお願いいたします。

今後も引き続き、芳賀郡市医師会のご協力のもと、感染症対策を実施していくとともに、新型コロナウイルスワクチン接種については、国から新たな情報が入り次第、ホームページや、全戸配布のチラシなどを通じて、お知らせしてまいります。

（６）物価高騰重点支援給付金について

次に、物価高騰重点支援給付金についてであります。国の経済対策による低所得世帯向けの給付金として、現在、先行して実施している、令和5年度の住民税非課税世帯に対する給付金3万円と追加給付7万円の合計10万円の給付に続き、住民税均等割のみが課税されている世帯に対しても10万円、さらに住民税非課税世帯と住民税均等割のみが課税されている世帯の18歳以下の子どもに対し、一人当たり5万円を給付する「こども加算」をあわせて実施してまいります。

対象は、昨年12月1日時点で真岡市に住所を有する世帯となります。今後は、4月中を目途に対象世帯あてに通知を発送し、振込先などの確認が取れた方から、順次、給付を行ってまいります。

（７）市政こよみのリニューアルについて

次に、「市政こよみ」についてであります。今月下旬に発行する4月号からデザインをリニューアルいたします。「市政こよみ」は、市政情報の発信を担う広報事業の一つとして、昭和50年3月の創刊以来、毎月発行しており、大幅なリニューアルは今回が初となります。紙面については、これまで、一般公募など10名で構成する広報モニター委員から、「文字が小さい」「分かりにくい」などのご意見をいただいております。令和5年度の当初からリニューアルを検討してまいりました。

リニューアルの主なポイントは、記事を見やすくするため、色のついたマークで記事の種類を見分けることができるアイコンを活用したほか、使用する文字のフォントを見やすいUDゴシックに変更いたしました。また、利便性の向上を図るため、掲載した行事などに関する連絡先を、それぞれの記事ごとに追加いたしました。そのほか、全体のレイアウトを見直し、

2つ折りにしても使えるよう工夫しております。

発行にあたっては、毎月25日以降に自治会経由でお届けするほか、市役所や公民館各分館などでも配布しておりますので、ぜひ、ご利用ください。

(13) その他(桜まつり、いちごフェスタ)

その他といたしまして、事務局から、3点お伝えいたします。

1点目は、毎週金曜日に全戸配布しております「ウィークリーニュースもおか」についてであります。4月以降、紙のサイズを従来のB4判からA3判に拡大して発行いたします。文字のサイズを大きくし、行間をあけるなど、これまで以上に見やすく、分かりやすい紙面として発行してまいります。

2点目は、「真岡の一万本桜まつり」についてであります。

ジャズの音色と桜のコラボレーションが楽しめる「Night Blossom 2024」は、3月30日、土曜日、正午から、にのみやとちおとめホール駐車場で開催されます。当日は、ステージでのジャズ演奏のほか、フードコーナーやワークショップなどが予定されております。夜桜のライトアップは3月25日、月曜日からスタートしますので、あわせてお楽しみください。

続いて「北真岡地域ふれあい桜まつり」は、3月31日、日曜日、10時30分から、北真岡駅線路沿いのSL・桜・菜の花街道で開催されます。神輿の渡御や山車・屋台の運行、模擬店などが予定されておりますので、桜と菜の花、SLとあわせてお楽しみください。

続いて、「熊倉神宮桜まつり」は、4月14日、日曜日、午前11時から、熊倉公園において、子ども神輿の渡御やお囃子の演奏が予定されております。

そのほか、北真岡、行屋川、根本山、桜町陣屋においては、3月23日、土曜日から4月7日、日曜日までの期間、ボンボリの点灯やライトアップを予定しております。市内各所で満開のサクラをお楽しみいただければと思います。

なお、「真岡の一万本桜まつり」に関するお問い合わせは、真岡市観光

協会、電話0285-82-2012までご連絡ください。

3点目は、真岡いちごフェスタについてであります。5月19日、日曜日に、二宮コミュニティセンター、道の駅にのみや、あぐりっ娘の3カ所において、真岡市70周年・二宮誕生70年の冠事業として開催いたします。メイン会場となる二宮コミュニティセンターでは、午前9時から、16回目の開催となる真岡いちごまつり2024が開催されます。1500名を対象とした食べ放題の「いちご狩り」をはじめ、地元商店会の各種模擬店や和太鼓の演奏など、数多くのイベントを予定しております。いちご狩りについては、事前申し込み制となりますので、希望される方は、明日3月15日から4月10日までの期間に、市ホームページの申請フォーム、または、ファクス、往復はがきのいずれかでお申し込みください。

そのほか、道の駅にのみや、および、いがしらリゾートの「あぐりっ娘」と連携したコラボ企画については、詳細が決まり次第、ホームページなどでお知らせいたします。いちごシーズン最後のイベントとなりますので、ぜひ、ご参加ください。